

お お さ か し り つ な に わ と し ゃ か ん 大阪市立 浪速 図書館

〒556-0015 大阪市浪速区敷津西1-5-23 電話 06-6632-4946

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6632-4973



OsakaMetro御堂筋線・四つ橋線「大国町」2号出口から北西方向に400メートル

あいている時間

火曜日～金曜日（第3木曜日はお休み）……………10時～7時

土曜日・日曜日・祝日・7月21日～8月31日の月曜日…10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日（祝日と7月21日～8月31日の月曜日はあいて

います）、年末年始、蔵書点検期間



オムリンです
よろしくね

大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

こども版調べかたガイド：各区版



① 通天閣

—浪速区の史跡・名勝・建築—

② 木津勘助—浪速区の人物—



浪速区の花 なでしこ

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID ……大阪市立図書館の「書誌ID」（問い合わせや予約をする時に便利です。）

* ……浪速図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）



…小学生から読めるもの

WEB ……大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

つうてんかく なにわく しせき めいしやう けんちく
通天閣 —浪速区の史跡・名勝・建築—

めいじ ねん ひら だい かい ないこくかんぎやうはくらんかい ち
1903(明治36)年に開かれた第5回内国勸業博覧会のあと地に、

めいじ ねん ゆうえんち とも た
1912(明治45)年、遊園地ルナパークと共に建てられました。パリ

とう つく つうてんかく
のエッフェル塔をモデルに造られた通天閣は、ルナパークとロー

むす わだい つうてんかく てん つう とう
プウェーで結ばれ、話題をよびました。通天閣は「天に通ずる塔」

い み とうじ にほんいち
という意味で、当時は75メートルと日本一の

たか ほこ しょうわ ねん
高さを誇っていましたが、1943(昭和18)年

かじ や かいたい
に火事で焼けたため解体されました。1956

しょうわ ねん たか にだいい
(昭和31)年に高さ 103 メートルの二代目

つうてん かく かんせい へいせい くに
通天閣が完成し、2007(平成19)年、国の

とうろく ゆうけい ぶんかざい してい いま
登録有形文化財に指定されました。今も

おおさか した
大阪のシンボルとして親しまれています。

『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986 *ID 0000214926

『大阪の歴史ものがたり』大阪社会科教育研究会編著 日本標準 1981 *ID 0000253263

『史跡と人物でつづる大阪府の歴史』大阪の史跡と人物をたずねる会編著 光文書院

1981 *ID 0000227211

『大阪の歴史 -史跡めぐり-(岩波ジュニア新書)』岡本良一著 岩波書店 1989 *ID

0070008258



「(大阪名所)新世界通天閣」
『(大阪・東京名所絵葉書)より』
WEB「デジタルアーカイブ」
→「簡易検索」→ 大阪・東京名
所絵葉書 より

きづ かんすけ なにわく じんぶつ
木津勘助 —浪速区の人物—

きづ かんすけ ほんみやう なかむらかんすけ てん
木津勘助は、本名を中村勘助といい、1586(天

しょう ねんあしがらやま う い
正14)年足柄山で生まれたと言われています。

だい きづむら す どぼくぎじゅつ とよとみ
20代のはじめ木津村に住み、土木技術で豊臣

ひでよし つか とよとみけ あと きづがわ ていぼうづく
秀吉に仕え、豊臣家がほろんだ後は木津川の堤防作りなどの

ちすいじぎやう かんすけじま しんでんかいはつ すす かんえい
治水事業、勘助島などの新田開発を進めました。1639(寛永16)

ねん だい とき ざいさん むらびと わ こうか ぼくふ
年の大ききの時に財産を村人に分けましたが効果がなく、幕府

こめぐら むだん あ はな と あしじま たいしやうく
の米蔵を無断で開け放ったため捕らえられます。葦島(大正区

さんげんやふきん なが まんじ ねん さい な
三軒家付近)に流され、1660(万治3)年に 75歳で亡くなりました。

おおさか ひとびと けいあい おおくにぬしじんじゃ きづ かんすけどうぞう ゆいせんじ
大阪の人々に敬愛され、大国主神社に木津勘助銅像が、唯専寺

はか かもめまちこうえん かんすけばし ひ た
には墓があり、鷗町公園には勘助橋碑が建っています。

『大阪人物辞典』三善貞司編 清文堂出版 2000 *ID 0000832804

『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986 *ID 0000214926

『浪速区史』川端 直正編 浪速区創設三十周年記念事業委員会 1957 *ID 0000246444

『大正ガイドブック』大正区役所 2007 *ID 0010459658

『いまに生きるなにわの人びと』朝日新聞社編 朝日新聞社 1963 *ID 0070052033

『三軒家東わたしたちの町』大阪市立三軒家東小学校 1976 *ID 0080191424

